

ソーラーシェアリングのまち、千葉県匝瑳市へ
てんぷらバスで行こう、アースディ匝瑳!

2024年5月5日(日祝)

畑の上にまばらに並べたソーラーパネルと農作物が太陽光を分け合い、農業の傍ら発電・売電事業もできることから、日本の再エネ拡大&農業復活の切り札と期待されている、ソーラーシェアリング発電所。そんな発電所が日本一集結し、耕作放棄地が次々とよみがえっている千葉県匝瑳(そうさ)市は、今まさに日本で最も注目されるエコタウンです。脱炭素先行地域にも選定されています。

5月に開催される「アースディ匝瑳」に合わせ、営農ソーラー見学と、ご当地ビールや音楽コンサートなどお祭り体験を同時に楽しむバスツアーを企画しました。

会場までの往復には廃食油を原料とするBDF(バイオ・ディーゼル・フューエル)で走るバスを使います。子どもの日、お子さんと一緒に歓迎。初夏のエコツアーに、どうぞ一緒にしませんか?

プログラム

07:40 東京駅丸の内口丸ビル前集合

08:00 出発

10:00 アースディ匝瑳会場

到着後自由行動

ソーラーシェアリング見学ミニツアー

コンサートなど

昼食はケータリングカーあり、弁当持参もOK

16:00 会場・大型バス専用駐車場 集合/出発

18:00 東京駅丸の内口到着/解散予定

参加費 6000円 25歳以下3000円



申込・問い合わせ

市民電力連絡会/こだいらソーラー

ppn2014info@gmail.com

090-8505-4192(都甲)

*写真は、コロナ前開催のソラシェア収穫祭のときのもの。パネルの下では大豆ほかを栽培しています。